

平成 20 年 8 月 19 日
朝日生命保険相互会社

平成 20 年度第 1 四半期報告の概要

平成 20 年度第 1 四半期報告(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日)の概要につきましては、以下のとおりです。

【業績の状況】

- ・新契約年換算保険料は 77 億円となりました。
- ・消滅契約年換算保険料(解約+失効+減額-復活)は 80 億円となりました。
- ・保有契約年換算保険料は 6,140 億円(前年度末比 99.4%)、うち第三分野部分については 1,581 億円(前年度末比 100.6%)となりました。

【収益の状況】

- ・経常収益は 1,912 億円、うち保険料等収入は 1,332 億円となりました。
- ・経常費用は 1,826 億円、うち保険金等支払金は 1,283 億円となりました。
- ・経常利益は 86 億円、四半期純剰余は 52 億円となりました。
- ・基礎利益は 78 億円となりました。

【財務の状況】

- ・有価証券の含み損益の状況については、有価証券全体では 127 億円の含み損となりましたが、前年度末と比べ 160 億円改善しました。国内株式については株価が若干上昇したことなどから 441 億円の含み益となりました。
- ・ソルベンシー・マージン比率は前年度末と比べ 42.3 ポイント向上し、716.4%、実質純資産額は前年度末と比べ 100 億円増加し、4,829 億円となりました。
- ・コア自己資本は前年度末と比べ 43 億円増加し、2,473 億円(コア自己資本比率は 4.1%)となりました。

※1. コア自己資本とは、純資産の部の基金等合計から外部調達した基金等を控除し、負債の部に計上されている内部留保を加えた金額です。具体的には、基金償却積立金+再評価積立金+剰余金+危険準備金+価格変動準備金の合計額です。

※2. コア自己資本比率とは、総資産に対するコア自己資本の比率です。

1. 業績の状況

○新契約年換算保険料	77 億円
うち第三分野部分	39 億円
○新契約高	2,107 億円
○消滅契約年換算保険料	
(解約+失効+減額-復活)	80 億円
○解約・失効高	7,103 億円
	対前年度末比
○保有契約年換算保険料	6,140 億円 (99.4%)
うち第三分野部分	1,581 億円 (100.6%)

※すべて個人保険+個人年金保険。

※解約・失効高は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出。

2. 収益の状況

○基礎利益	78 億円
○経常収益	1,912 億円
うち保険料等収入	1,332 億円
うち資産運用収益	404 億円
○経常費用	1,826 億円
うち保険金等支払金	1,283 億円
うち資産運用費用	104 億円
うち事業費	304 億円
○経常利益	86 億円
○特別利益	0.6 億円
○特別損失	16 億円
○四半期純剰余	52 億円

3. 財務の状況

○有価証券の含み損益の状況	対前年度末増減
・ 有価証券全体	△127 億円 (+160 億円)
うち国内債券	23 億円 (△475 億円)
うち国内株式	441 億円 (+497 億円)
うち外国証券	△254 億円 (+54 億円)
うちその他の証券	△331 億円 (+113 億円)
○ソルベンシー・マージン比率	716.4% (+42.3 ポイント)
○実質純資産額	4,829 億円 (+100 億円)
○コア自己資本	2,473 億円 (+43 億円)
○コア自己資本比率	4.1% (+0.0 ポイント)